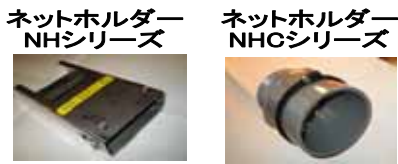


製品名：スカムセーブネット&オイルキャッチシステム

製品写真

主な製品図



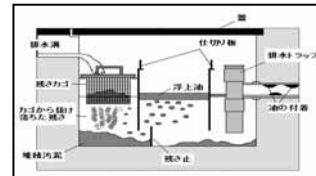
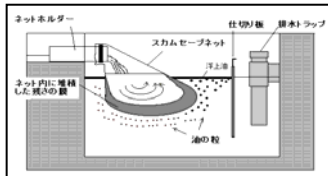
製品を使用した図



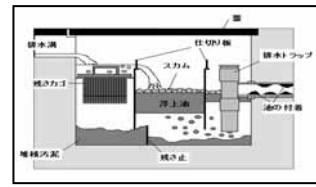
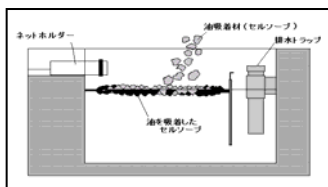
参考：従来図



スカムセーブキット



セルソープ



製品説明

スカムセーブネット&オイルキャッチシステムは、飲食店等の厨房に設置されているグリーストラップを清掃、管理する上での問題(煩わしい)点、「残さカゴの清掃」と「浮上した油の回収」を簡単かつ低コストで解決するシステムで、(株)サンユウが実用新案を取得し販売しております。本システムの大きな特徴は2点あり、第一は排水中のゴミを従来の残さカゴに替りスカムセーブネットで収集する事により、今迄より細かい残さの収集が可能であるとともに週3回程度、新しいネットに交換するだけで作業が完了する為、手間のかかっていた「残さカゴの清掃」がなくなるという点、第二に浮上した油は、水を吸わず油のみを自重の約18倍吸収する油吸着材セルソープを使用する事により、瞬時に「浮上した油の回収」が可能になり、従来のオタマ等でひたすら掬う作業に比べ遥かに短時間で確実に回収する事ができるという点です。本システムの導入は、既存のグリーストラップにネット装着用ネットホルダー(初回のみ@¥9000~)を設置するだけで完了し、消耗品のランニングコストはスカムセーブネットとセルソープの使用量により変動しますが概ね¥4000/月~位が目安です。

競合品及び本製品の優位性

グリーストラップの残さカゴを使用せず、流入口に直接ネットを取り付けて残さを収集する方式はネットの膨張により網目が拡大して水が抜けていく作用で目詰りを防止でき、さらに収集した残さにより排水中の汚れが濾過されていく浄化効果が発揮されます。(特許出願中)この様に物理的処理方式のため確実に結果がでることや、従業員の清掃意欲を促進させモラルの向上にも役立つ点から公的機関からも高い評価を頂いております。バイオ製剤を使用し油をバクテリアで分解する方式が有りますが、グリーストラップ内に流入水が滞留している時間(営業中は概ね1~3分程度)にバクテリアが油を分解するとは考えにくく、又、曝気装置によって槽内が攪拌されて油が流出するなどの問題があるうえ、殆どの場合においてランニングコストが本システムに比べ高額です。

会社名：株式会社サンユウ

担当者：田中 満 (代表取締役社長)

TEL：03-3877-1315

FAX：03-3877-1316

〒134-0083 東京都江戸川区中葛西3-29-1

URL：

E-MAIL：sannyu@f2.dion.ne.jp

公社記入欄

利用制度名：創造的技術開発助成金 開発製品

利用年度：平成12年度